

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（社会福祉学部）

令和2年(2020年)5月1日現在

1. 社会福祉学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

【知識】

地域の多様な福祉課題を広い視野から多角的、多面的に把握し、理解するとともに、その解決策を構想し、実践するために必要な人間、家族、社会に関する高度で専門的な知識を身につけている。

【技能】

人間関係形成のためのコミュニケーション力を養い、人々の持てる力を引き出すことができるよう、人や環境に働きかけて課題を解決できる思考力と技術を身につけている。

【自分をみつめ周囲をみつめる態度】

現代社会に生きる一市民として自律的かつ洞察的な判断ができるとともに、自分自身について、また自分と他者・社会との関係について深く理解し、人と人との関わりを紡いでいくことのできるしなやかな構え・態度を身につけている。

【命を尊重する権利擁護の姿勢】

一市民としての人権感覚を常に磨き、人命・人権の尊重、社会正義の原理をゆるぎないよりどころとする倫理観と行動力を身につけている。

【総合的視点】

生涯にわたる人間の福祉を願いつつ、共に生きることのできる社会を実現するために、自己の成長をはかり、私たちの未来を拓くことのできる創造的な実践的資質を身につけている。

卒業または修了の認定に当たっての基準（社会福祉学部）

令和2年(2020年)5月1日現在

社会福祉学科 卒業要件

学則第 60 条の規定による卒業に必要な単位は 128 単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基礎教養科目群>

基盤科目群	14 単位以上	合計 34 単位以上
初年次教育	必修 2 単位	
情報教育	4 単位（必修 4 単位を含む）以上	
言語教育	選択 8 単位以上（注 1）	
科学基礎科目群	選択 7 単位以上（注 2）	
統合科学科目群	選択 6 単位以上（注 3）	

<専門教育科目群>

専門基礎科目	選択 10 単位以上	合計 94 単位以上
基幹科目	必修 12 単位	
展開科目	56 単位以上	
福祉理論	選択 10 単位以上	
福祉分野	選択 16 単位以上	
福祉援助技術	4 単位（必修 4 単位を含む）以上	
演習	必修 10 単位	
関連科目	選択 8 単位以上（注 4）	

合計 128 単位以上（注 5）

(注 1) 英語（認定言語「検定英語Ⅰ～Ⅳ」を含む）8 単位以上修得すること。ただし、外国人留学生にあつては、英語に代えて「外国人のための日本語Ⅰ・Ⅱ」を修得すること。

(注 2) 社会科学系、自然科学系、人文科学系からそれぞれ 2 単位以上を修得すること。

(注 3) 「地域共生論」、「やまぐちの歴史と文化」、「地域環境論」、「地域共生演習」、「地域学」、「ボランティア」から 2 単位以上を修得すること。

(注 4) 他学部、他大学で履修した科目も 4 単位を上限として含めることができる。

(注 5) 自由科目は卒業単位に算入できない。

④履修モデル

学生の学修計画は、各自の問題関心や卒業後の進路によって異なります。福祉関連施設・組織や福祉行政機関、一般企業や行政機関、教育機関等への進路を念頭に置いた計画づくりの参考として、表 2 のように「社会福祉系」、「精神保健福祉系」、「福祉教育系」、「一般・公務員系」の履修モデルを用意しました。学習計画を立てる際の参考にしてください。